

波紋

1995 8 月 第122号

特別寄稿 アメリカ視察 (6/17~6/24)

木村常務と同行にて、6月17日~24日までアメリカ視察に行かせて頂きました。今回で4度目です。行く度に、広いというよりデカイ！本当にデカイ！！と感ずることは同じです。

9日間10回フライトというハードスケジュールで、行き先は、ポートランド→L・A→シンシナティ→コロンバス→シンシナティ→シカゴ→ソルトレイクシティ経由シアトル、6社訪問、7回の会食という内容でした。仕事の事は別にして、アメリカは丁度夏休みに入り、国内線は満席、毎回遅れて出発、乗り継ぎがあり心配でしたが遅れ遅れで無事目的地へ行くことができました。

私が今回感ずたことは、機内で、ボランティアの方だと思えますが、体の不自由な子供達を連れて移動中、周りの皆さんが、Hi！と気軽に声をかけて、励ましていました。飛行場では、お年寄りを車椅子に乗せ、又は、自動車に乗せて走りまわっております。体の不自由な方々への優しさが、ごく自然に溶け込んでいます。また、至る所で、身体障害者の方々の駐車場が目につきました。(会社、有料P) お聞きしたところ、専用駐車場を設置する様、義務づけられていました。アメリカは土地が広いからできることかなあと、いや、そればかりではない。様々な人達の集団で形成されている国なのに、団結か、いや、心、ハート♡ですね。

(余談) デルタ航空は、アメリカ国内はもとより、国際線も全面禁煙です。飛行者にはスモーキングエリアがありました。なんと、総ガラス張りです。まるで、さらし者みたいです。

紙面をお借りして、アメリカで大変お世話になりました、東園さん、桑島さん、ポール、ディック、マイク、ボブ・ブグツ、その他の方々、有難うございました。これに懲りずに、また渡米の際は、よろしく願います。また近々、行ける機会があれば、行きまーす。

有限会社 オギ工業
荻原 鼎

「おまじり」

今、常務と西田課長はアメリカ出張中、本日(7月)16日午後より、牧野部長は上海へ出発、私は8月1日より森松へ入社、中国人、王君夫妻とアパート探しをし、自宅へ帰って原稿を書いています。

モーリンの商売も一年前と大分変わっています。7月一杯は土曜日・日曜日も関係なく2Fの機械は稼働している。自動車関連商品の大量注文が営業一部に入ったから、一旦二五、〇〇〇枚以上生産しないと間に合わないの、光田部長以下部員はもちろん、モーリン全体で納期に遅れないよう頑張っています。年に一回あるかないかという大量注文です。

こういう時、社内の団結力が試されると思います。外注加工屋さんやお客様の協力と理解で、何とか凌いでいます。日頃の付き合いや人間関係などが直接生産数に反応して、大変興味深いものを感じられます。約50%を社内生産で、残りは外注さんで作ってもらっています。材料の手配でもフィルムメーカーさんに納期を優先してもらい、又、金型・裁断においても多くの方に応援してもらっています。

平凡な営業ばかりしていると、余り感じない「感激」や「喜び」を今回の仕事の中に感じ、良い仕事仲間を持っていた事を誇りに思います。今後も色々な注文が来るし、現在、新製品を多く試作していますので、どの商品が決まっても大変楽しみです。

「波紋」が発刊して10年過ぎ、少しずつ幹部をはじめ若手の皆さんに実力が付いてきたと確信しております。今後も無理をお願いしますのでヨロシク!!

森 信之

「チャンス君の一方通行」

この原稿7月6日に書いてます。6月にアメリカ迄ちよつと出張致しました。帰国してすぐに再度ちよつと行きます。7月13日から22日迄です。従いまして原稿の締切が14日ですから今書いてます。何しに行つたかという事ですが、ちよつとそこまで買い出し感覚でして、ただお世話になつた人はA・U・S・Aの皆様初め多くの方々の極めて誠実なご協力があつたのはいうまでもありません。ちよつとそこまでアメリカ迄ですが、名古屋・ポートランドの片道10時間のエコノミー席は決して快適とはいへませんが考える時間にはもつてこいでです。今回は「良い会社って何だろう……」って考えました。良い会社ってというのは私流に、つまり個人的な解釈だけど「公平にチャンスを与えてくれる会社」じゃないかと。益々厳しい時代になります。極めてこの3、4年で環境が変わりました。これからの急速な速度で変わるでしょう。そういう環境の中で能力を発揮出来る事は前向きな人にとつては素晴らしい環境であると思います。そういう前向きな人に機会を公平に与える事が出来る会社が良い会社ではないかと思ひます。会社の外で志を達成したい人は外へ行けば良い会社の中で志が達成出来るならばそれに越した事はないと思つている人にとつては公平に機会を与えてくれる会社が良いと思ひます。問題は、ただ在籍していれば収入が上がると思つている志の無い人、努力という字を知らない人、いわゆる後ろ向きな人がいるとすれば残念ながらそういう人には会社としては機会を与えるところか転職をお勧め致します。ちよつとそこまで行きながらちよつと考えました。珍しく言葉使いが優しく内容も柔らかいですね。ちよつととそこまでにおきま

木村 英利

森松クインテット 「チャンス」

先日、東京へ出張に行った時に、それぞれの業界でがんばつてみえる3人の方と席を同じにする事がありました。もちろん私どもの会社と深く関わりのある人たちです。だからそれぞれの業界といつても、お互いかなり近い関係の業界である事は確かです。

私は日頃、名古屋の中でくすぶつておりますもので、彼等の話を聞いておりました。ショックを感じました。世の中マルチメディアは当たり前、ビジネスは世界に羽ばたき、創造と挑戦こそがビジネスマンの常である。というような意気込みが会話の中にはほとばしっているんです。彼等こそ次期の業界をしょつて立つ人達であると確信しました。3人とも私より若いんです。

とかくサラリーマンと呼ばれる人は、成功につながるチャンスが仕事の中にあると思ひがちです。そういう人はたいして条件がすべてそろつてから何かしようと思つている。しかし、待つていても思うような条件は絶対にそろわない。だから実行する事も無い。仕方ないのでいつとも同じ事を一生懸命やる。そのうちおもしろくなくなり、条件がそろわないと思ひ込む。いつもと同じ事も一生懸命しなくなる。そして肩をたたかされる。

結局、チャンスは自分自身の中にあるのです。それに気付いた人がビジネスマンと呼ばれる人に変身するんです。成功の為のすべての条件も自分の中にあります。探してみて下さい。そう簡単には見つかりませんよ。でもその3人の方にお会いすれば早いかもしれない。でも、それが誰だか教えません。牧野 光昌

喜怒哀楽 「その気」

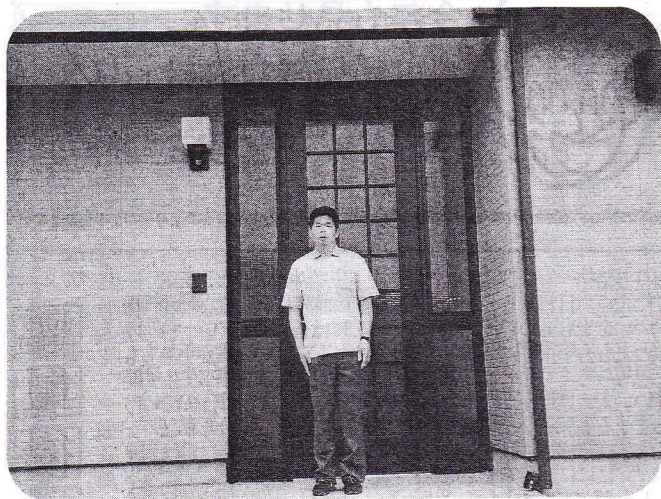
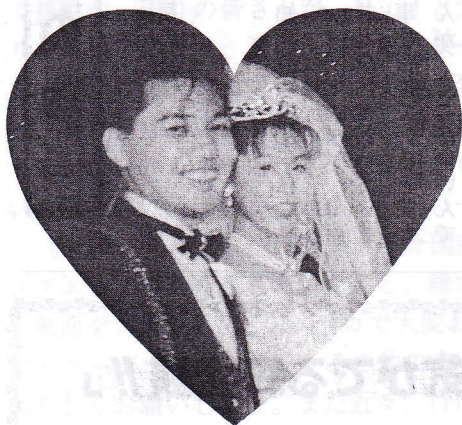
新社屋が完成して5年になります。色々な箇所が修繕が必要になってきています。「これも寿命なのか? 欠陥なのか?」いずれにせよ修繕しなくてはなりません。修繕にかかる費用は大きいですが、修繕箇所も様々です。外壁の防水加工から、水洗トイレの水漏れまで、皆さんの家庭でも古くなれば同じだと思います。ちよつとしたことでも業者にお願ひすると、かなりの金額になってしまいますよね。自分達で出来ることは自分達で直す。その道のプロではありませんが、その気になれば少々のことは直つてしまいます。これは現場の機械全てに言えること。現在、製造でも点検マニュアル表を作成し点検箇所を念密に月一回点検するようにしています。機械のトラブルは、ちよつとした原因でなるケースが多く、常に使用している機械は、その機械の癖を知り、修理出来る様に心掛けたい。これからは森松営繕を宜しくお願ひします。

話は変わりますが、我が家です。この前一部屋カーペットをフローリングに改装する事にして、業者に見積依頼したらかなりの金額になり、これなら自分で改装してみようと思ひ、ホームセンターへ出掛け材料一式購入し仕事にかかりました。思ったより簡単にでき、廊下まで改装してしまいました。廊下まで入れ15畳あまり、金額も1、3で済み、1日掛かりでしたが、結構楽しんで改装する事ができました。今度はクロス張りに挑戦したいと思つてます。その気になれば少々のことはなんと実感しています。横山 敏秋

Happy ♥ Wedding

おめでとう

6月24日(土)、豊明高砂殿にて、後藤具崇さん、辻中まさえさんの結婚式が行われました。森松同期入社のお二人が、今日までお互いに愛情を深められ、晴れてゴールインいたしました。これからの人生を、お二人で協力し合い、幸せな家庭を築いてくれるようお願いしております。おめでとうございます。



暮らしのエッセイ

「引越し」

ぼくは、平成6年暮れに家を作る計画をしていました。平成7年3月に、相原郷より鳥澄に一時引越して参りまして、早や5ヶ月過ぎましたが、7月末に引越しする事が出来ました。

色々大変ですが、これからは家族と共に健康に気を付けてがんばりたいと思います。

福島 文徳

平成
7年
8月の社内行事

- 1日(火) 王 焰さん入社
- 2日(水) 誕生会・12時 4F
- 3日(木) 大里朝美さん誕生日
- 5日(土) 第一土曜日休み
- 8日(火) 中嶋一美さん誕生日
- 10日(木) 松本美代子さん誕生日
- 14日(月) 福重貞子さん誕生日
- 10日(木) 夏期休暇
- 16日(水) 中国出張 20日迄
森社長・王さん
- 17日(木) 改善会議 18時
- 19日(土) 第三土曜日休み
- 21日(月) 生産会議 17時40分
- 25日(金) 経営会議 17時
- // 営業会議 18時
- 26日(土) 改善発表会 13時
- 28日(月) 編集会議 17時50分
- 29日(火) 21世紀クラブ

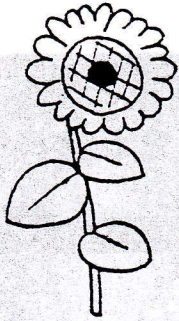
内助の功

今月は、成瀬係長の奥様、
文子さんです。

結婚して12年、知り会って20年になります。正直で曲がった事が嫌いで、お酒が飲めない所は、昔と全然変わっていません。今時こんな事を言っていると笑われるかも知れませんが、そこがいいんですよ。

私は、主婦としての当たり前のことをしているだけです。内助の功と言われると困ってしまいますが、毎朝の弁当作りをしている事と、食後にコーヒーを入れてあげる事ぐらいで、後は疲れた体をゆつくり休めてもらえる様に心掛けています。

体力のいる大変な仕事ですが、家族の為に、毎日頑張ってくれてどうもありがとう。健康が一番の財産です。体を大切にして下さい。



第3回「元気がでる森松展!!」

開催予定日：10月12日(木)～13日(金)



今年も見せます。

「元気な森松」に

乞うご期待!!

8月26日(土)、改善発表会が

開かれます。

各サークルの発表者は、

改善の努力の成果を

大いに発表して下さい。

期待しています。

編集後記

梅雨も明け、夏本番!!
主婦一年生の私は、夏バテしない食事作りに、悪戦苦闘しています。食事作り以外にも、掃除、洗濯etc:主婦は、大変です。自分が主婦になって初めて「お母さん今までありがとう!!」と心から思いました。主婦業と仕事との両立でちよっぴりめげそうな私ですが、一日も早く旦那様に主婦合格点をもたらえる様になんぼりたいと思います。しかし、私が合格出来るのはいつになるやら…自分でも不安です。

中山 ひとみ

編集発行者
森松株式会社

発行責任者
高橋 武夫

平成7年8月1日
第122号